

様式第4号（第11条関係）

鬼北町移住定住促進空き家活用住宅利用申請書

鬼北町長 様

申込者 住所

氏名 印

私及び同居人は、鬼北町移住定住促進空き家活用住宅事業実施要綱に規定する利用条件を理解し、鬼北町に移住又は定住する意思をもって、次のとおり、鬼北町移住定住空き家活用住宅を利用したいので、申込みいたします。なお、記載事項が事実と相違した場合は、申込みを無効とされても異議を申しません。

1 利用を希望する空き家活用住宅

2 利用を希望する動機、理由等

3 利用申込者及び同居者の状況

ふり 姓 名	生年月日	性別	続柄	住 所	電話番号	職業等
			本人			

※続柄は、申込者からの続柄を記入してください。

4 添付書類

- (1) 利用申込者及び同居者の住民票の写し
- (2) 利用申込者及び同居者の町民税等（国民健康保険料・税を含む）滞納のない証明書
- (3) 利用申込みに係る誓約書（別紙）

別紙

鬼北町移住定住促進空き家活用住宅利用申込みに係る誓約書

年　月　日

鬼北町長　　様

利用申込者　氏名　　印

私は、鬼北町移住定住促進空き家活用住宅の利用を申込むに当たり、次の事項について誓約します。

- 1 私及び同居する者は、鬼北町移住定住促進空き家活用住宅事業実施要綱に規定する内容を理解した上で、申込みを行います。
- 2 私及び同居する者は、地区の活動に積極的に参加するとともに、鬼北町の生活文化、自然環境への理解を深め、居住者として自覚を持ち、よりよき地域住民となるよう努めます。
- 3 私及び同居する者は、暴力団員等ではありません。
- 4 私及び同居する者が暴力団員等であるときは、利用の決定がなされなくとも異議はありません。
- 5 利用後に私及び同居する者が暴力団員等であることが判明した場合には、利用の決定を取り消され、又は明渡し請求されても異議はありません。
- 6 私が暴力団員等でないことについて、町が警察署に情報を提供し、照会することに同意します。